

令和8年度

ハチオシ!

# 市政運営方針

～すべての市民に光があたり、選ばれるまち、住みたいまち八尾～

令和8年度においては、物価高騰の影響を受ける市民および事業者への支援を行いながら、「子ども・子育て」「安全・安心・環境」「健康・福祉」「魅力・活力」の4つを市政運営の重要ポイントとし、各種の取り組みを展開します。

問 政策推進課 ⑨924-3816 FAX 924-3570 ①1009356

## \* 4つの重要ポイント

### 1 子ども・子育て



小学校給食費の完全無償化 など



### 物価高騰対応策



### 3 健康・福祉



健康寿命延伸に向けた取り組みの推進 など

### 4 魅力・活力



八尾空港西側跡地の有効活用に向けた取り組みの推進 など

### 今月の市民モデルさん

今回は令和8年度の取り組みの1つである「防犯灯の維持管理手法の抜本的な見直し」にちなみ、夕暮れの住宅街で撮影。「娘が独立する前に、親子で思い出づくりを」と応募され、撮影後には「久しぶりに娘と一緒に写真を撮りました」「いい記念になります」と、笑顔で感想を話してくれました。



\* 各記事の詳しい情報は、市ホームページのページID検索に ID 7桁の番号 を入力すると、ご覧いただけます。



# 物価高騰対応策

長引く物価高騰が、市民生活や経済など多方面にわたり影響を及ぼしていることから、市民の暮らしを守る取り組みや事業者への支援を迅速かつ着実に進めています。

## 主な取り組み

### ① 八尾市物価高騰対応市民応援給付金

食料品や食料品以外の日常生活の買い物など、広く自由に活用できるよう1人につき6,000円の現金を給付します。

**対象** すべての市民



### ② 水道料金(基本料金)の減額

水道料金の基本料金4カ月分を無料とします。

**対象** 八尾水道センターと給水契約を結んでいる一般家庭・事業所などの水道使用者



### ③ 中小企業への支援

(事業者向け補助金制度の拡大)

中小企業が賃上げ環境の整備に向け実施する、収益力向上のための取り組みに、上限200万円を補助します。

**対象** 市内の中小企業者、小規模事業者

### ④ 福祉施設への支援金

光熱水費や食糧費等の高騰による負担を軽減するため、市内福祉施設に対し、サービスを維持・継続できるよう支援金を給付します。

**対象** ●私立認定こども園、私立保育所、小規模保育施設、認可外保育施設 ●放課後児童クラブ ●介護サービス事業所(入所系・通所系) ●障がい福祉サービス事業所、障がい児通所支援事業所(入所系・通所系)

### ⑤ 医療機関・薬局への支援金

光熱水費や食糧費等の高騰による負担を軽減し、地域の医療提供体制を維持・継続できるよう支援金を給付します。

**対象** 市内保険医療機関(病院・診療所)、保険薬局

### ⑥ 低所得の高齢者世帯へのエアコン購入費助成



対象世帯に、エアコンの購入費(本体及び設置にかかる費用)を上限80,000円まで補助します。

**対象** エアコンを持っていない、または故障して使えず修理も困難な65歳以上のみで構成される市民税非課税世帯

## 重点取り組み 4つの重要ポイント

### 1 子ども・子育て \*

#### 小学校給食費の完全無償化

子育て世帯の経済的な負担の軽減を図るため、国の学校給食費の抜本的な負担軽減への対応に加え、本市独自の取り組みとして、家庭に負担を求めることのない小学校給食費の完全無償化を実施します。

#### 中学校給食費の無償化を延長

物価高騰による子育て世帯の経済的な負担の軽減を図るため、中学校給食費の無償化を1年間延長します。

#### 病児保育の実施施設の増設

病児保育施設を開設し、子育て環境を充実させます。

#### 「スクールキッズ・スクエア」の拡充

希望する児童が安心して過ごせる放課後の居場所として、学校施設を活用した「スクールキッズ・スクエア」を試行する学校を6校に増やします。



#### 新たな居場所づくりなどによる

#### 不登校児童生徒支援のさらなる充実

一人ひとりの状況やニーズに応じ、オンラインを活用した居場所における学習やコミュニケーション支援、フリースクールなどの民間施設や地域との連携による多様な支援に引き続き取り組みます。また、府立高校と連携した新たな居場所を整備し、子どもたちが未来への一歩を踏み出すための支援に取り組みます。

#### 非認知能力の育成推進と

#### 家庭・地域における理解促進

子どもの自己肯定感や自己有用感が高まることをめざし、学校において、引き続き非認知能力の育成に取り組むとともに、非認知能力の育成を意識した家庭教育や地域活動に対する理解の促進を図ります。また、学校や家庭・地域の取り組み成果を発表・共有するために実践発表会を開催し、非認知能力の育成に関する活動の輪を広げます。

## 2 安全・安心・環境

### 防犯灯の維持管理手法の抜本的な見直し

安全で安心して生活することができる地域社会の実現をめざし、これまで地域により維持管理されてきた防犯灯について、地域の負担軽減を図るため、市への移管を行い、市が直接維持管理を実施する手法へと全面転換を進めます。



### 地域防災力の向上を図る体制づくりへの支援

地域における防災力の向上を図るため、地域の特性や想定される災害を踏まえた、地域住民が主体となって取り組む地区防災計画について、全校区での計画策定をめざし、引き続き取り組みを進めます。

### 下水道施設の耐震化を推進

災害時における下水道機能の維持と早期復旧を図り、安全・安心な生活環境の確保及び都市の防災力向上につなげるため、避難所等の被災すると極めて大きな影響を及ぼす施設に接続する下水道管の計画的な耐震化を進めます。

### 消防本部庁舎や南西部庁舎などの消防署所の整備による消防体制の強化

消防本部庁舎の設計業務に着手し、市域南西部に消防署大正出張所を竣工するなど、市域全域を網羅するバランスの取れた消防署所の配置を進め、市民の命を守る体制の強化を図ります。



### 脱炭素型まちづくり(ゼロカーボンシティやお)の推進

公共施設の脱炭素化に向けた取り組みとして、リサイクルセンター学習プラザ「めぐる」のZEB(ネット・ゼロ・エネルギー・ビル)化に向けた改修を進めます。また、公民連携によるゼロカーボン出前講座の実施などに取り組み、市民・事業者・行政等の協働による脱炭素化の推進を図ります。



## 3 健康・福祉

### 健康寿命延伸に向けた取り組みの推進

アフター万博

万博において展示発表した、大学との共同研究により開発した健康寿命推定アプリ「ウェルやお」を保健指導等の場面で活用し、市民一人ひとりの主体的な健康づくりを推進します。



### がんとの共生社会実現に向けた取り組みの充実

40歳未満でがんの末期状態と診断された方が、住み慣れた自宅で療養し、自分らしい生活を送れるよう、患者とその家族の方の負担軽減を図るため、在宅介護サービスにかかる利用料等の一部を新たに助成します。

### 成果連動型民間委託契約方式(PFS)を活用した社会参加型介護予防の推進

成果連動型民間委託契約方式(PFS)を活用し、社会参加の促進を目的とした介護予防プログラムを実施することで、健康寿命の延伸を図るとともに、要介護状態への移行を緩やかにし、高齢者がいつまでも元気に自立した生活ができることをめざします。



### 市立病院における無痛分娩の導入

市立病院における周産期医療において、出産時の痛みを和らげ母体の負担を軽減するとともに、出産に向けての不安を解消する選択肢として無痛分娩を導入し、希望される方が安心して出産できる環境を整備します。



# 4 魅力・活力

## 八尾空港西側跡地の有効活用に向けた取り組みの推進

昨今の社会経済情勢や周辺状況の変化を踏まえ、将来を見据えた持続可能な魅力あるまちづくりを進めるため、大阪市と連携しながら、八尾空港西側跡地におけるまちづくりの基本構想策定に着手します。



出典：国土地理院撮影の空中写真（2021年撮影）

## 国道25号大阪柏原バイパスの整備促進

国道25号の抜本的な渋滞対策に加え、災害時の緊急交通路の確保や防災力向上、さらには、地域経済にも大きな効果が期待される国道25号大阪柏原バイパスについて、関係機関と連携し早期事業化が図られるよう取り組みます。



## 既存市営住宅を活用した若者・子育て世帯の定住促進

人口減少と少子高齢化が進む西郡地域におけるまちづくりの取り組みとして、若者・子育て世帯の居住誘導を図るため、既存市営住宅のストックを活用し、民間のノウハウを活かしたリノベーションの実施や、居住する住宅の改修を自ら行うDIY住宅など、多様な住宅供給を実施します。

## 桂人権コミュニティセンター及び周辺施設の整備

桂人権コミュニティセンター、桂老人福祉センター及び桂青少年会館の3施設について、コミュニティの拠点及び多世代交流拠点として、より多くの市民に利用される複合施設へと機能更新するため、基本設計をはじめ整備に向けた取り組みを進めます。

## 近鉄河内山本駅周辺の整備

駅周辺の安全性・利便性の向上及びにぎわい空間の創出に向け、引き続き、踏切から五月橋交差点までの区間において、安全・安心・快適な歩行空間の確保などの整備を進めます。また、駅前広場の整備に向けた都市計画手続きを進めます。



## 行政DXの推進

市役所窓口でのライフイベントなどにおける各種手続きについて、来庁者が何度も申請書を記入する必要がない「書かない窓口」等の便利な窓口サービスの実現に向けた取り組みを進めます。

## まちの魅力発信と活性化の推進



万博への参画・参加を通じて得た貴重な体験や実績を活かしたプロモーションの市内外への展開やアフター万博関連イベントの開催といった広域的な取り組みを通して、本市への誘客や関係人口の増加、まちの活性化につながります。

## 地域資源や体験型コンテンツを活かしたにぎわいの創出



万博に向けて作成したコンテンツの積極的な活用や、高安山や八尾空港などの地域資源としての魅力を活かすイベント等の開催により、観光客の増加やにぎわいの創出につなげます。また、万博会場において披露された未来の乗り物“空飛ぶクルマ”を身近に感じられる機会を創出するなど、「空港のあるまち八尾」の活性化につなげます。

## 芸術文化に触れる機会の創出



万博への出展・出演の経験を活かし、市内各地で身近に音楽やアートを気軽に楽しめる取り組みを実施するとともに、高安能や河内音頭をはじめとする伝統文化、まちの魅力を市内外へ広く発信し誘客につなげます。



## ものづくり企業の価値創造



万博に出展したノウハウを“ソフト・レガシー”として活用し、市内中小企業の国内での展示会出展や海外販路拡大など、共創機会の創出を支援するとともに、「ものづくりのまち八尾」のブランド確立をさらに進めます。



## すべての人が

## 活躍できるまちづくり



性別にかかわらずすべての人が個性と能力を活かして自分らしく活躍できるまちをめざし、男女共同参画センター「すみれ」の機能の充実を図るとともに、移転に伴いより安定した事業実施に取り組めます。また、誰もが互いに尊重し合い、能力を発揮できる社会をめざし、万博でのシンポジウム参画の経験を活かして、次代を担う若者の男女共同参画に対する意識醸成を図ります。

